

令和6年
4月号

新年度のご挨拶



皆さまもご承知のとおり、今年度は介護・医療の報酬改定がございます。

4月から介護施設入所系、6月から介護通所系サービス・医療機関の報酬が変更となり、各々の機関での窓口負担が変更となります。

厚労省の介護報酬改定概要として

○「地域包括ケアシステムの深化・推進」

認知症の方や単身高齢者、医療ニーズが高い中重度の高齢者を含め、質の高いケアマネジメントや必要なサービスが切れ目なく提供されるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取組を推進

○「自立支援・重度化防止に向けた対応」

高齢者の自立支援・重度化防止という制度の趣旨に沿い、他職種連携やデータの活用等を推進

○「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」

介護人材不足の中で、更なる介護サービスの質の向上を図るため、処遇改善や生産性向上による職場環境の改善に向けた先進的な取組を推進

○「制度の安定性・持続可能性の確保」

介護保険制度の安定性・持続可能性を高め、全ての世代にとって安心できる制度を構築



の4項目を基本的な視点として、介護報酬改定を実施するとなっております。

今回は、医療・介護の同時改定です。ご利用者さまが、住み慣れた地域で継続して過ごすことができるように、医療機関・介護施設と情報共有、連携をおこない、地域で支援していくということで、今まで以上に、医療機関、介護施設との連携強化が見直しされております。



4月から、新入職員4名入職いたします。

今後とも、当事業所をご利用いただけるように、協力医療機関と連携し、職員一同、感染予防をおこない、介護支援サービスをおこなってまいります。よろしくお願い申し上げます。

事務長 矢島 広志

ひな祭りイベント

ひな祭りとは、女の子の健やかな成長と幸せを祈ってお祝いをする行事です。その時に飾られるひな人形は、子供たちの代わりに、病気や事故から守ってくれるように飾られているそうです。ひなあられにはピンク・白・緑の3色があり、ピンクには生命、白は雪の大地、緑は木々の芽吹きを表しています。3色のひなあられを食べる事でエネルギーを得て元気に育つようにと意味が込められているそうです。

3月3日はひな祭りです。当施設では3月2日、4日とひな祭りのイベントを開催いたしました。おやつはひなあられではありませんが、ひな祭りに因んだ、ねり切りを皆様に召し上がって頂きました。「可愛らしくて食べるのがもったいない」という声がありましたが、美味しく召し上がられたようでした。



だいぶ暖かくなりましたが、まだまだ巷ではコロナやインフルエンザの声を耳にしない日はありません。その中でも感染対策を行いながら、皆様に楽しんでいただけるようなイベントをこれからも考えていきたいと思います。

介護福祉士 村越 政洋

作品づくり (5階707)

今月の創作活動はお雛様の壁飾りです。

折り紙や画用紙の重なりが可愛い、卵形のお雛様。ひし餅をかたどった台紙もポイントです。

ねらいとしては、切る・貼る・結ぶなどの作業を通じ、手指の巧緻性の維持・向上を図ることです。



思い思いに顔を描くことで、個性を表現します。
可愛い沢山のお雛様とお内裏様が出来ました。

5階 介護福祉士 水越 博子



2・3月合同誕生日会



2.3月合同誕生日会を行いました。

2月誕生日の方は、延期しての開催となりましたがそれでも、皆様にハッピーバースデーを歌うと、「祝ってくれてありがとう!」と言って下さったり、チョコレートケーキをほおばる姿が見られました。

今後も、皆様が変わりなく元気で過ごされることを願いながら、誕生日をお祝いしていきたいと思います。

介護福祉士 浦野 玲子

介護体験（上川口小学校）

3月8日、上川口小学校の5・6年生を対象に介護体験を開催しました。

最初に、当施設の看護師による高齢者の身体的特徴と介護老人保健施設の概要の説明を行い、高齢者あんしん相談センター川口の職員の方による認知症サポーター養成講座、上川口小学校の先生方と当施設職員による「おばあちゃんおなかがすく?」「おばあちゃん道に迷う」の即興劇2演目、ラジオ体操、アサヒサンクリンさんによる訪問入浴体験、当施設の管理栄養士によるスポーツドリンクとコーラへのとろみ付け体験、車椅子での移動介助体験を実施しました。



児童の皆さんは職員からの説明に対して静かに耳を傾け、とても真摯な様子で参加してくださっていました。

また、訪問入浴体験の際、最初は緊張していたらしく、職員の方からの声掛けに対し若干戸惑った様子もありましたが、時間が経過し少しずつ慣れてきたのか、とろみ付け体験の時には「はい!!」などと積極的に手を挙げてくださり、最後はとても楽しげな様子で参加されていました。

現在、感染症対策の規制も緩和されてきており、徐々に普段通りの生活に戻りつつあります。

当施設では今後も感染症の動向を注視しつつ、介護体験などの活動を通して地域の方々との交流を図っていきたいと思っています。

看護師 戸谷 仁美



施設内研修を行っています

(BCP研修)

ウエストケアセンターでは、令和5年4月に各職種から選抜されたBCP（Business Continuity Plan）のプロジェクトチームを発足しました。

BCPとは、事業継続計画のことです。プロジェクトチームでは、様々な自然災害や感染症などの緊急事態が発生した際に備えて、重要な事業を継続させること、もし中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方法や体制を検討して参りました。

12月と3月には、BCPプロジェクトメンバーにて、全職員を対象に感染症BCP、自然災害BCPの研修を実施し、知識の習得を行いました。今後も、ご入所者様やご利用者様が施設で安心して過ごして頂けるよう努めてまいります。

BCPプロジェクトチーム 委員長 長下 秀平



4月行事

春の音楽祭

…甘楽施設長の演奏です♪

4月25日(木)

3階7フロア・4階7フロア

4月30日(火)

デイケア・5階7フロア



【編集後記】 いよいよ、新年度がスタートしました。新入学の方、新社会人の方、おめでとうございます！新しい環境、慣れない仕事などで、戸惑うこともあるかもしれませんが、きっと皆さんの力が必要です！ みんな、応援しています！

ウエストケアセンター広報委員会一同

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター

発行年月日 令和六年四月九日

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

TEL:042(654)5511

Fax:042(654)7716

(ホームページ) <https://west-care.jp/>

(Instagram) <https://www.instagram.com/westcarecenter/>



WESTCARECENTER